

## 2026 年度 実務経験のある教員による授業科目一覧

授業科目	代表教員	実務経験と科目との関連性	単位数
基礎看護学概論	平野 加代子	総合病院の病棟/外来での実務経験と看護実践を活かし、様々な看護の役割について概説する。	2
看護理論	平野 加代子	総合病院の病棟/外来での実務経験を活かし、看護の対象を理解するための基礎理論を概説する。	1
看護コミュニケーション論	西垣 里志	精神科病院の病棟実務経験を活かし、看護師としてのコミュニケーションについて指導する。講義や演習においては実務経験で体験した様々な場面での事例を使いながら、問題点や注意すべき点を解説する。	1
基礎看護学援助技術Ⅰ	瀬山 由美子	総合病院の脳外科・内科・手術部での臨床経験を活かし、看護を提供するために必要な基本的な知識と技術を指導する。実務での経験をもとに具体的な事例を紹介し、根拠に基づいた看護技術の習得を支援する。	2
基礎看護学援助技術Ⅱ	神實 ひろみ	総合病院・大学病院の病棟実務経験を活かし、看護技術（主に検査・治療に伴う援助技術）の基礎について指導する。講義・演習においては看護実践を行うために必要な観察と検査・治療を受ける対象者の心理、人体の構造機能等の既習知識に裏付けられた安全で正確な看護技術の方法を実務で経験した事例を交えながらイメージしやすいよう展開する。	2
ヘルスアセスメント	前中 夕紀	総合病院における臨床経験を活かし、対象者の健康状態を把握するために必要なアセスメントの基礎について指導する。講義および演習では複数の事例を提示し、観察技術や思考力など看護実践へつなげられるよう教授する。	1
看護過程展開の基礎	平野 加代子	総合病院での実務経験を活かし、看護実践のための看護過程の基本的なプロセスを展開しながら、対象者を生活者として、看護の視点からアセスメントし、対象の個性や強みを活かした看護援助の展開方法基礎について指導する。	1
地域・在宅看護学概論	乙黒 千鶴	地域での保健師・看護師の経験に基づき、地域看護及び在宅看護について概説する。	2
地域・在宅看護学援助論Ⅰ	乙黒 千鶴	地域での保健師・看護師の経験に基づき、地域で暮らす療養者と家族が、在宅療養を継続できるための看護援助について教授する。	1
地域・在宅看護学援助論Ⅱ	内貴 千沙登	訪問看護や地域包括支援センターでの実務経験を活かし、様々なライフサイクルや健康レベルに対する看護の展開を教授する。講義・演習においては、実務で経験した事例などを提示し、イメージしやすいように展開する。	2
地域・在宅看護学援助論Ⅲ	内貴 千沙登	訪問看護や地域包括支援センターでの実務経験を活かし、実務で経験した事例や報告事例をもとに、在宅療養者の看護過程の展開を指導する。	1
成人看護学概論	卯川 久美	総合病院や民間病院での病棟、救急外来、ICUでの実務経験を活かし、社会情勢を踏まえて、成人期にある対象者の特徴や看護の概要について講義する。講義においては長い実務経験において経験した様々な事例や報告事例を提示して、イメージ化が図れるように展開する。	1
成人看護学援助論Ⅰ	卯川 久美	総合病院や民間病院で実務経験をもった教員がそれぞれの実務経験を活かし、主として周術期における看護について講義する。講義・演習においては、実務で経験した事例や報告事例を提示して、問題点や注意すべき点についてイメージ化が図れるように展開する。	2
成人看護学援助論Ⅱ	矢野 ゆう子	総合病院での臨床経験を有する教員が、その実務経験を基に、セルフケア獲得に向けた看護について指導する。臨床事例等を提示し、問題点や留意点を具体的に理解できるよう展開する。	1
成人看護学援助論Ⅲ	矢野 ゆう子	総合病院の病棟、救急外来、ICU、手術室での臨床経験を有する教員が、その実務経験を基に、急性期および慢性期にある対象者の看護過程の展開について指導する。画像や検査データを用い、状態理解を具体的に促す。	2
老年看護学概論	西村 めぐみ	高齢者を対象とする病棟や外来の実務経験を活かし、高齢社会の現状を踏まえながら実務で経験した事例を提示して老年期を生きる人々について多面的に捉えられるように概説する。	2
老年看護学援助論Ⅰ	西村 めぐみ	総合病院の高齢者看護実務経験を活かし、加齢や健康障害を有しながらもその人らしく生きる人とその家族に必要な高齢者看護の知識や技術について説明する。	1
老年看護学援助論Ⅱ	西村 めぐみ	高齢者を対象とする病棟や外来の実務経験のある教員が、事例や報告事例を提示して、高齢者看護を行う上で必要となる知識や技術についてイメージしやすいよう展開する。	1

授業科目	代表教員	実務経験と科目との関連性	単位数
小児看護学概論	東尾 公子	急性期病院での実務経験を活かし、小児看護の基本理念、小児の成長発達の特徴と小児各期の看護の基本を教授する。理論を活用した看護を展開できるよう事例を交えながら授業を展開する。	2
小児看護学援助論Ⅰ	東尾 公子	急性期医療および地域における医療的ケア児の看護実践で培った経験をもとに、病期別ならびに在宅場面における子どもと家族の特徴と看護について、臨床の実例を取り入れて教授する。	1
小児看護学援助論Ⅱ	東尾 公子	急性期病院での実務経験を活かし、急性期にある子どもと家族の看護過程を演習を中心に授業を展開する。臨床で必要な看護技術は、シミュレーターによる実践的なトレーニングで習得をめざす。	1
母性看護学概論	前田 寿美	総合周産期母子医療センター、産婦人科病院、産婦人科診療所と助産所での実務経験のある教員が母性看護学概論について解説する。	2
母性看護学援助論Ⅰ	前田 寿美	総合周産期母子医療センター、産婦人科病院・診療所と助産所での実務経験のある教員が、母性看護援助に必要な知識や技術について臨床事例を交えながら概説する。	1
母性看護学援助論Ⅱ	林 資子	総合病院、産婦人科病院および助産院での臨床経験をもつ教員が、周産期の母子に必要な看護援助、家族への支援および社会資源の活用や踏まえ、紙上事例を用いて看護過程の展開を指導する。さらに、臨床で必要となる技術については、模型を用いた演習を通して修得できるよう支援する。	1
精神看護学概論	西垣 里志	精神科病院での病棟実務経験を活かし、精神科看護の概要と、精神障害者の基礎的理解を概説する。また、精神科の問題を提示しながら患者の人権尊重の意味を指導する。	2
精神看護学援助論Ⅰ	木村 聡子	精神科病院、総合病院、精神科訪問看護での実務経験のある教員が、精神看護援助に必要な知識や技術について、臨床事例を交えながら概説する。	1
精神看護学援助論Ⅱ	木村 聡子	精神科病院での実務経験のある教員が、精神障がいをもつ人々の望む生活を支えるために必要なセルフケア援助、社会資源の活用や家族支援について教授する。また、臨床事例や映像の提示により、具体的イメージをもち、紙上事例の全体像の把握や援助計画の立案ができるよう展開する。	1
基礎看護学実習Ⅰ	平野 加代子	総合病院での実務経験のある教員により、看護実践の場における療養者や療養環境を整えるための看護職の役割について実例を交えながら指導する。	1
基礎看護学実習Ⅱ	平野 加代子	総合病院での実務経験のある教員により、看護を展開するためのプロセスを使って実践ができるように指導する。	3
地域・在宅看護学実習	乙黒 千鶴	地域での看護職としての経験を活かし、在宅看護実践の場で療養者のその家族、地域包括ケアシステムでの看護職の役割について実例を交えながら指導する。	2
成人・老年看護学実習Ⅰ	卯川 久美	主として総合病院での実務経験のある教員が、急性期にある対象に個別性のある看護を計画・実施することができるように指導する。また、対象者だけでなく、家族に対しても必要となる看護を提供することができるように指導する。	3
成人・老年看護学実習Ⅱ	卯川 久美	主として総合病院での実務経験のある教員が、慢性期にある対象に個別性のある看護を計画・実施することができるように指導する。また、対象者だけでなく、家族に対しても必要となる看護を提供することができるように指導する。	2
成人・老年看護学実習Ⅲ	西村 めぐみ	高齢者を対象とする病棟や外来の実務経験のある教員が、加齢の影響や疾患をもちながらもその人らしく生活するための支援について必要となる知識や技術、すべての人々に対する尊重した態度を習得できるよう指導する。	3
小児看護学実習	東尾 公子	急性期病院での実務経験を活かし、子どもの成長発達段階を踏まえて治療への反応を理解し、安全・安楽に配慮した看護を実践できるように指導する。また、子どもと家族が治療を受ける際に生じる不安や負担を理解し、Family-Centered Care（家族中心ケア）を実践できるように指導する。	2
母性看護学実習	前田 寿美	実習では主に分娩期・産褥期・新生児期にある対象者を受け持ち看護を実践する。教員は、総合周産期母子医療センター、産婦人科病院・診療所と助産所での実務経験を活かし、知識と技術を統合できるよう指導を行う。	2
精神看護学実習	棕本 美帆	精神科病院で病棟実務経験のある教員が、精神科看護の知識と技術が統合できるように指導する。	2
総合実習	卯川 久美	総合病院や民間病院での病棟、救急外来、ICUでの実務経験や病棟管理者としての経験を活かし、マネジメントや多重課題時の対応などを指導する。	2
統合看護演習Ⅰ	平野 加代子	総合病院での実務経験のある教員により、看護を展開するためのプロセスを使い、さらに臨床推論・実践ができるように指導する。	1
統合看護演習Ⅱ	卯川 久美	総合病院や民間病院での病棟、救急外来、ICUでの実務経験や病棟管理者としての経験や、看護教育学の知識をもとに、ピアラーニングを通しての学びについて指導する。	1
単位数合計			63